

【成果指標の達成状況】

成果検証実施年度 平成25年度

市町村名	富士見市					
提案事業名	文化創造・地域活性化事業					
事業期間	平成24年度 ～ 平成24年度					
成果指標	(成果を検証する指標) 富士見市民文化会館キラリふじみを拠点とする文化芸術活動を支援するボランティア数					
	(成果検証の具体的な方法) 富士見市民文化会館キラリふじみを拠点とする文化芸術活動を支援するボランティアの登録者数の推移を検証する。					
	(成果の目標値に対する実績)				達成度	(A) B C
	従前値 (24年4月時点)	65人	目標値 (25年4月時点)	120人	実績値 (25年4月時点)	110人
	(施設建設等の場合の実績)					
	年間利用者数 (人)	(目標) (実績)		稼働率 (%)	(目標) (実績)	
住民への公表状況 及び特記事項		市ホームページ等にて公表するとともに、市民や識者による会議等において、その結果を分析し、今後の計画策定や事業展開に活かしていく。				

【事業効果の整理・原因分析】

平成24年度 構成事業

構成事業名	事業効果	事業効果の概要及び原因分析
① 市制施行40周年記念 富士見市民コンサート	○	一般募集した102名の合唱団の他、ソリスト4名、オーケストラメンバー69名、市民及び中学生のバンドトランペット24名が参加し、来場者は700名を超える大きなイベントとなった。練習会を公開し、地域の文化芸術活動の活性化を図った。
② 富士見市文化芸術振興条例制定記念シンポジウム 講演会	○	参加した市民の皆様、今後の富士見市の文化芸術の役割や、条例の意義、計画の必要性などをご理解いただいた。

【成果検証の総括・改善策の検討】

実施事業について 十分に成果が認められた点	コンサート、シンポジウム講演会ともに、市民協働で実施したことにより、文化芸術活動による地域コミュニティの必要性をご理解いただいた。また、コンサート参加者に対し、アンケート調査を実施し、今後のキラリふじみのボランティア協力についてお願いをした。その結果、45名の方から協力をいただけることとなった。
実施事業について 成果が不十分である点	文化芸術という分野に興味のある方の参加が多く見られた。周知の方法も含めて、広く市民に文化芸術活動を理解してもらう方を検討する必要がある。
成果検証を踏まえた 今後の改善策	平成26年度に制定予定の「富士見市文化芸術振興基本計画」やその後に策定する(仮)アクションプランの策定を機に、市民協働による文化芸術活動を更に推進する。

(記入上の注意)

【成果指標の達成状況】

・達成度(A・B・C)の判断基準は次のとおりとする。

「達成度A」 目標値に対する実績値の伸び率が80%以上の場合

$$\text{実績値} \geq (\text{目標値} - \text{従前値}) \times 80\% + \text{従前値}$$

「達成度B」 目標値に対する実績値の伸び率が60%以上80%未満の場合

$$(\text{目標値} - \text{従前値}) \times 60\% + \text{従前値} \leq \text{実績値} < (\text{目標値} - \text{従前値}) \times 80\% + \text{従前値}$$

「達成度C」 目標値に対する実績値の伸び率が60%未満の場合

$$\text{実績値} < (\text{目標値} - \text{従前値}) \times 60\% + \text{従前値}$$

【事業効果の整理・原因分析】

・事業効果(O・△・×)の判断基準は次のとおりとする。

「事業効果O」 事業効果の発現が十分に認められる

「事業効果△」 事業効果の発現が多少認められるが、不十分な点がある

「事業効果×」 事業効果の発現がほとんど認められない